

大谷中学校だより No.14

URL <http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/NC2/> 平成28年2月4日発行 文責：藤谷



「一生勉強 一生感動 一生青春」その基盤をつくるのは、今

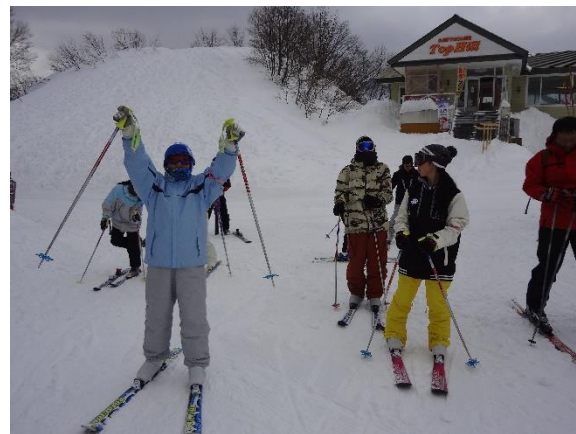
校長 濱 育代

スキー体験学習実施に向けて、年明けには雪不足も心配しましたが、出発二日前の急なドカ雪で、白山一里野温泉スキー場のゲレンデコンディションは最高。充実した体験活動を行うことができました。初日、早朝6:30の出発式では、生徒代表が「スキー体験学習という活動の目標は、スキーというスポーツの技術力の向上は勿論ですが、僕たちは、能登と加賀の自然や文化の違いを体感したり、集団生活を送る上でのルールの大切さを学んだり、小学校6年生という下級生とのコミュニケーションや宝立中学校の生徒との交流にも力を入れ、充実した2泊3日を過ごしたいと思います」と力強く宣言し、バスに乗り込んでいきました。今回のスキー体験学習は、西部小学校6年生4名と大谷中学校1・2年生11名、そして宝立中学校1・2年生19名が合同で実施しました。宝立中学校とは、体育の授業でも交流学习をおこなっているからです。

私は、三学期の始業式で「一生勉強 一生感動 一生青春、その基盤をつくるのは、今」という相田みつおさんが座右の銘にしていた言葉を引用し、今という時間の大切さ・事に向かい合うときの気合いや覚悟・感動する心を人として持ち続けることの必要性・そして長い一生の中で、中学校三年間という時間が、それらを最も吸収しやすい時期であることを話しました。だからこそ、この生徒代表の挨拶は、とても嬉しいものでした。

三日間という時間を共に過ごした6年生と中学1・2年生が、真っ黒に雪焼けした笑顔で「楽しかった」と言いながら、バスから降りてきたとき「ああ、引率された先生方の指導のおかげで、どの子ども、一生勉強 一生感動 一生青春、その基盤をつくるのは、今、という貴重な時間を過ごすことができたのだなあ、」と思いました。

生徒たちが出かけた白山麓は私のふるさとです。雪国育ちの私にとって、スキーは日常の遊び道具でした。ろうそくの蠟を炭火で溶かし、ワックスがわりにスキーに塗ったり、学校の登下校にもスキーを使って叱られたり、ポールの代わりに杉の木で回転練習をしたり、ポスター撮影の松明滑走で、スキーウェアが火の粉でボロボロになったりと思い出はいっぱいですし、その光景は今でも鮮明に覚えているものです。5~6メートルの積雪は毎年のことであり、家族総出で屋根雪降ろしをしたものです。でも、その労働は家族の一員として自分が役立っていることの嬉しさ、雪の持つ力の怖さ、そして、雪国というふるさとの自然や文化の素晴らしさを、自分の体に染みこませてくれる時間でした。自分の中で人として生き抜くための貴重な時間だったと思っています。現在の生徒たちにも、そんな、ふるさとを感じる「今」という時間を、体感してほしいと願っています。「一生勉強 一生感動 一生青春、その基盤をつくるのは、今」なのですから。



2月行事予定

3日	水	生徒会委員会
11日	木	建国記念日
16日	火	市スピーチコンテスト 堀田、宮前、垣内
17日	水	3年期末テスト 18日目で
18日	木	公立高校出願期間 23日まで
20日	土	第2回引越し作業
21日	日	英検 3級合格者 2次試験
22日	月	社会重要語句テスト 新校舎授業開始予定 給食再開
23日	火	志願者数公表 いしかわ読書の日
26日	金	志願変更期間(3/1)まで 奥能登スキルテスト
29日	月	2年評価問題テスト



今年のスキー体験学習は、小学校の生徒だけでなく宝立中学校の1・2年生との合同スキーとなりました。若山街道は除雪が進まなく大型バスがすれ違いもできないくらいでしたが、珠洲道路や里山海道はスムーズに走れました。バスの中は大谷の子特有なのか、他の中学生が混じるとそれまでの元気が急にしぼみおとなしくなってしまうました。(残念)

少年自然の家での入所式では、2年生の木村君が代表してあいさつをしました。スキーの技術だけでなく、少年自然の家を利用するマナーを守り、楽しく生活することを約束しました。午後からは、中学生のグループは早々にリフトに乗って、昨年の滑りを思い出すようにさっそく活動に入りました。

三日間とも天候に恵まれました。特に二日目の朝のゲレンデは最高のコンディションでした。2年生の上達度にはびっくりでした。ボーゲン(足をハの字にする)だけでなく、パラレル(足をそろえた)に近い状態で滑る生徒が何人も現れ、1年生でも意識しながら滑っていました。来年度の活動にもつながる、とても満足のいく体験学習となりました。

ぜひ、ご家族でもスキーに出かけられ子どもたちの上達ぶりをご覧ください。

書初め大会

始業式をした後、2年教室において全員で書初めをしました。1年生は「公平無私」2年生は「美しい自然」3年生は「友好の精神・新春に誓う」を心を込めて書き上げました。2学期の後半から万代呂先生の指導を受け、当日はその成果を十分に発揮する日となりました。誰もが真剣に手本にとらめっこしながら作品を仕上げていました。

金賞 1年：國永鮎美 2年：浦 杏寿 ・ 金田奈々 ・ 村暖季 3年：宮前龍之介



【いじめのない学校づくり子ども会議 感想】

森本 宙希

子ども会議に参加するまで『いじめ』について深く考えたことが個人的にはなかったのですが、またみんな仲良しの大谷中では、意識して討論することもなかったもので、他校の取り組みや話し合いの様子を見てすごいと思いました。大谷中にはいじめの事例がないので意識しなかったのだと思います。これからも『いじめのない学校づくり』のために今日聞いたことを全校生徒に伝えたいと思いました。大谷中でも憲法の取り組みや目標を決めてやっていけたらと思います。また、今日聞いたことを参考に高校へ行っても「いじめをせず させず 見逃さず」を目標にしたいと思いました。

【部活動】

卓球部

キャプテン 浦

杏寿

私たち、大谷中卓球部は「全能登二位以内」「県体ベスト3」を目標に、日々一生懸命練習しています。部活中では一人一人が大きな声を出し、明るい部になるように意識しています。

団体戦では、チーム一丸となって、それぞれの試合をしたり、応援をしたりしたいと思います。

でも、団体戦に出るには六人必要です。今は、女子が五人で一人足りないのが六年生の力が不可欠です。なので、六年生は私たちと一生懸命練習して県体目指して頑張らしましょう！これからも応援よろしくお願いします。

バスケット部

キャプテン 水上 嵩斗

日々練習に励んでいます。まず、最近の結果を報告すると、田鶴浜大会に中島中と戦い、惜しくも4点差で負けてしまいました。内容的には第2延長戦までもつれた試合で、勝ち切れる場面もあったもののシュートを決めきれず負けてしまいました。

僕たちの目標は、全能登ベスト5で県体出場です。簡単なように見えますが、僕たちにとっては容易ではありません。なので、僕たちは日々精進して練習を頑張りたいと思います。

最後に、いつも指導応援してくださる先生、保護者の皆様に感謝を申し上げます。



濱、國永兄弟おいしそうですね



漢字!! 勉強時間ですよ



女子は楽しく「トランプ」で遊ぶ



誰ですか？ 髪がふさふさ・・・？



みんな 上手だよ



第41回珠洲市民百人一首カルタ大会
個人の部
優勝 國永 鮎美
3位 浦 杏寿

【全能登バスケットボール田鶴浜大会】

力尽きる!!

男子バスケット部は、選抜田鶴浜大会に出場しました。これまでの大会は完全に力負けしていましたが、ようやく練習試合では得点がとれるようになってきていたので、この大会を楽しみにしていました。

試合が始まると、お互い力が入りすぎて、シュートがずれていましたが、第二クォーターからシュートが入るようになり、前半少しのリードを保って終了しました。

第三クォーターの出だしも好調で、一時は十点差まで広がりましたが、集中力の切れた第四クォーターでミスが続き、残り一分で追いつかれ、逆転を許してしまいました。しかし、残り5秒で3点シュートが決まり同点になり、延長戦になりました。

延長戦でも一進一退のゲームの中、またもや3点シュートで追いつき、再び延長にもつれ込む好ゲームとなりましたが、最後は力尽き、負けてしまいました。

敗因にはいろいろなことが考えられますが、いつも言っている簡単に決めれるシュートを落としていることが、勝てない一番の原因だと思っています。

バスケット部顧問

